



# 学校だより

学校教育目標

郷土を誇りに思い、未来社会を生き抜く児童生徒の育成

唐津市立加唐小中学校

第23号

令和4年3月9日発行

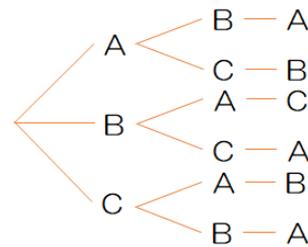
文責 校長 宮地 浩幸

## くじ引きは先に引く方が得、後に引く方が得？

先日、学校に校長の先輩の先生（数学の先生）が訪ねてこられて、中学生の数学の授業を参観させていただきました。その中で、「くじ引きは先に引く方が得か、後に引く方が得か」という課題を数学的に考えてみようという授業があり、面白い授業だと思って見ていました。話を簡単にすると、問題の大方の設定は次の通りです。

「くじ引きが5本有り、内2本が当たりです。AさんとBさんがくじを引くとき、先に引いた方が得か後に引いた方が得か？考えてみよう。」

生徒の直感的な反応は「後に引いた方が得」でした。この感覚は心理的になんとなく理解できます。というのも、もともとくじ引きはなかなか当たらないので、先に引いてもらえば、その人が外れる場合が多いので、外れの数が減り当たりやすくなるという考え方です。でもこれを数学的に起こり得る場合の数をすべて求める（樹形図という方法を使って考えます。）と先に引いても後に引いても確率（あたりやすさ）は同じことが分かります。生徒も自分で考え、正解を導き出すことが分かりました。授業が終わった後に校長の先輩の先生から、「数学は考える時間がないと楽しくない。考える楽しさを生徒が実感できることが大切。」とアドバイスをいただきました。考えることが大切なのです。



これが樹形図

## 薬物乱用防止教室

2月17日（木）4校時に中学生は薬物乱用防止教室を受講しました。本校薬剤師の山下先生においでいただき、違法薬物及び病院で処方された薬についても正しい使用について丁寧に話をさせていただきました。薬はどのようなものでも、もともと医療のために開発されたものです。しかし、服用量や使用方法を間違えると体に与えるダメージは取り返しのつかないものとなります。自己防衛のためにも、とても大切な機会になりました。

ところで、幻覚や心霊現象などについても脳科学でずいぶん説明できることが示されています。つまり、脳にダメージがあると、見えないものが見えたりするのです。そして、覚せい剤は当然脳に影響を及ぼします。脳をかなり委縮させることが分かっているそうです。子ども達は心身共に成長の盛りです。当然脳も成長している途中です。そんな状況の中で、薬物のような強い刺激は本人の人格さえも奪う可能性があります。薬物の恐ろしさは十分理解したものだ」と期待します。



## オンライン授業に向けて

GIGA スクール構想に伴い、子ども達にタブレットが貸与されて、学校ではその使用について、どんどん進化しなければなりません。今、唐津市内では小学生や中学生にもオミクロン株の拡大が見られ、学級閉鎖や学年閉鎖が起きているところがあります。本校もいつそのような状況になるかわかりません。十分な備えをする必要があります。加えて、島の学校では、荒天によりスクールボートが欠航する場合があります。このようなことを考えると本校において、オンライン授業の実施はこれらに対応するためにとっても有効な手段となります。

現在職員もオンライン授業に対するスキルアップを図っていますが、児童生徒の方もそれに対応できるスキルが望まれます。そこで、2月17日の午後に堤先生が全ての子ども達を図書室に集めて、使用方法を分かりやすく説明しました。なかなか1回の説明で理解することが難しいので、今後実際に校舎内でのオンライン授業を試してみ、非常事態に備えることができるようみんなで頑張ります。学びを止めない工夫が大切です。



## 原子力防災避難訓練

2月26日(土)に加唐島で大規模な原子力防災避難訓練が実施されました。全島を挙げての訓練活動だったので、知事や市長も来島されました。海上保安庁の船やヘリコプターが3台も来ました。消防団の方々も、防護服に身を包み、体調不良になった人の搬送訓練や避難誘導を行っていただきました。

多くのメディアも取材に来ました。テレビ放映では、ほかの地域でも訓練が行われており、加唐島が映っていたのは少しの時間だったようですが、見覚えのある姿が見られました。本校においては、地震や火災の避難訓練も行っていますが、普通はあまり体験することのない県の機関が実施する大規模な訓練に参加できるのも地の利を利用した教育だと感じます。



## 2年連続全国スピーチコンテストベスト10

昨年度、現中学2年生が北方領土問題に関する全国スピーチコンテストで全国2位の快挙を果たし、新聞にも取り上げられたことを紹介しました。本年度も現在、佐賀県代表として最終選考の審査(最終のノミネートは10作品)を受けている状況です。スピーチの内容は、本年度の文化祭でも発表しましたので、聞かれた方も多いと思います。島の子どもならではの観点で、大変すばらしい内容になっていることは実感していましたが、2年連続で全国のベスト10に入賞したことは、学校としても大変名誉なことだと感じます。北方領土問題対策協会のホームページからアクセスするとYouTubeでスピーチを見ることができます。

### お知らせ

現在、学校の玄関ホールに子ども達が立体作品展に出品したものを展示しています。是非ご覧ください。入賞作品が多数あります。